

のばこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

春爛漫

例年よりも早い桜の開花と満開の宣言に思わず野庭の桜を見上げてしまいます。咲き誇る桜や菜の花、花があふれる光景です。思わず春爛漫という言葉が浮かびました。改めて意味を調べてみると、「春の花が咲き、光に満ち満ちた様子」とありました。春に入学、進級、進学をする子どもたちが希望に胸を膨らませ、光あふれんばかりに輝いている姿を思いました。全ての子ども達が希望を持ち光あふれんばかりに輝いて欲しい、より笑顔で日々を過ごして欲しいと改めて思いました。

のばこども家庭支援センターは開所5年目となりました。今後とも関係機関の皆様のご協力のもと、子ども達が自分らしく笑顔で日々を過ごせるよう、地域の身近な相談窓口として職員一同取り組んでまいり所存です。今後ともよろしくお願いたします。

のばこども家庭支援センター長

研修報告

～関東地区児家セン協議会基礎研修に
行ってきました！！～

平成30年2月19日に関東地区児童家庭支援センター協議会基礎研修会に参加してきました。

7県23センター、29名の参加となりました。

実践報告として「川崎市内児童家庭支援センターの現状と課題」を、また筑波大学の堀口康太先生より「児童家庭支援センターにおけるケースマネジメント～児家センだからできる支援を考える～」というタイトルでお話を頂き、その後グループ討議を行いました。

未だに果たすべき固有の役割が明確でない児家センではありますが、現場レベルでは本当に様々な努力が行われていることを知り、よい刺激となりました。

相談の種類や重症度ではなく、相談ニーズに対して児家センの資源が活用できるかという視点から役割分担をしていけば自ずと支援の方向性が見えてくるといってお話考えるきっかけを頂きました。

また、のばこども家庭支援センターでもこの地域でわたしたちに求められていることは何か、何ができるのか、多くの声を聞かせて頂きながら、日々自己研鑽していくことの必要性を改めて実感した研修でした。

のばこども地域交流事業 報告

みんなのひろば 2/3

2/3(土)みんなのひろばを開催しました。9組の親子が参加してくださいました。今回は工作コーナーで節分のでんでん太鼓作りを行いました。みなさん色んなお顔の鬼を作っていました。KAPLA1000ピース全て使って天井までのタワーを作ったお子さんの集中力には職員も感動！ワイワイ楽しい時間となりました。



講演会 スポーツ栄養


3/27(火)に栄養士さんによる、小学生向けの栄養講座を行いました。小学生7名、保護者3名が参加してください、朝ご飯を食べることの大切さや体を作る栄養についての講義を受けたあと、調理の実演を行い、作った物をみんなで食べました。小学生は食べることの大切さを学び、苦手な野菜も一生懸命食べていました。

のばこども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(*^_^*)

最近100円ショップのおもちゃのクオリティーの高さに沢山お世話になっています。クラフトは人気で女の子はお部屋を作ったりお城を作ったり。男の子は恐竜や乗り物を作ったりします。最近ゼンマイ式の恐竜のクラフトがあり、完成した恐竜が動くことに子どもも大人も大興奮。たまにゼンマイが壊れているなどのアクシデントもありますけどね。。。



*  * 初めまして。相談員の土井です。*
* 元気にしっかり相談に乗らせてもらい、力になれるように頑張ります。*
* よろしくお願いたします。 *
* * * * *

